

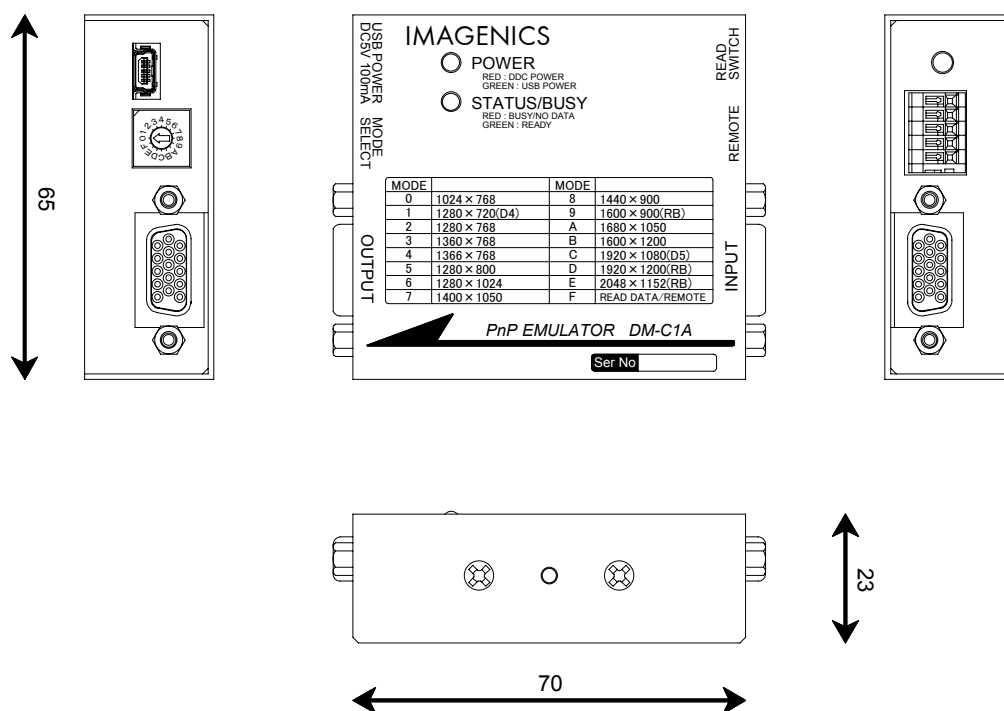
プラグアンドプレイ エミュレーター DM-C1A

DM-C1A は、パソコンなどの映像信号源に対してプラグアンドプレイ情報(DDC または EDID などとも呼ばれます)を、モニターなどの表示装置に代わって代替通信するプラグアンドプレイエミュレーターです。

<概略仕様>

- 入出力コネクタ :ミニ Dsub15 ピンコネクタ (※映像信号および同期信号は入出力間で直結)
- EDID モード設定 :プリセットモードとして 1,024×768、1,280×720(D4)、1,280×768、1,360×768、1,366×768、1,280×800、1,280×1,024、1,400×1,050、1,440×900、1,600×900(RB)、1,680×1,050、1,600×1,200、1,920×1,080(D5)、1,920×1,200(RB)、2,048×1,152(RB)の 15 種類
(※D4、D5は各々CEA-861D 規格のハイビジョン信号タイミング準拠、RBはVESA DMT 規格の Reduced Blanking タイミング準拠、その他はVESA DMT 規格タイミング準拠)
また、プラグアンドプレイに対応したモニターの EDID を読み取って記憶し、そのデータを使用することも可能
- 外部制御 :5 ピン端子台(スクリューレスタイプ)
- 電源 :DDC パワー 5 V(入力側ミニ Dsub15 ピンコネクタ)、
または USB バスパワー 5 V(ミニ USB タイプ B 5 ピンコネクタ)
- 最大消費電流 :100 mA
- 質量 :約 160 g
- 外形寸法 :幅 70 mm×高さ 23 mm×奥行き 65 mm (突起部は含まない)
- 動作温湿度範囲 :0 °C ~ 40 °C 20 %RH ~ 90 %RH (結露しないこと)
- 保存温湿度範囲 :-20 °C ~ 70 °C 20 %RH ~ 90 %RH (結露しないこと)
- 付属品 :ミニ Dsub15 ピンケーブル 1 m(CA-051) 1 本

<外観図>



仕様および外観は、改良のため予告なく変更する事がありますのであらかじめご了承ください。